

県内工業の発展に貢献 県優良工場として表彰

(株)かどや

13日、平成26年度神奈川県優良工場表彰で、海老名市中新田の(株)かどや(波多野康広社長)が表彰されました。

これは、県内で製造業

を営む中小企業の中から、経営状態や作業環境、生産技術の優れた企業を表彰するもので、地域経済を活性化するけん引役として期待される企業が選ばれています。26年度は県内で7社が表

社です。通常、優良表彰を受けるのは20年くらいの企業が多く、審査を受けた時も正直厳しいかと思いまし

た」と波多野社長。幼稚園

の頃から社長になると漠然と思っていたそうで、大学卒業後、大手電機メーカーで設計の仕事をして18年勤め、その後30人ほどの会社で機構設計を行いました。ここで設計、経理、営業など会社の全業務を



工場長力作の募金箱

きつけになりました。新たな会社の発展へつながると感じます」と話しています。「社員全員でいただいた賞です。社員に感謝をしたい。これを機に会社の見られ方が変わると思

彰されました。同社は、

2007年設立。精密機械の部品構造を設計する機構設計から加工、製品化まで一貫したサービスを提供しています。

「会社設立8年の新しい会社内業務の整理は、会社全体を見直すとても良い

勉強したことが起業へとつながったと話します。現在はテレビやETC、ガン治療やCTなど医療系機械の機構設計を行い、協力会社であった生産工場(株)MMC湘南も波多野社長が経営しています。総務部の島袋瞳さんは「今回の受賞に向けての

た。同社は、2007年設立。精密機械の部品構造を設計する機構設計から加工、製品化まで一貫したサービスを提供しています。

「会社設立8年の新しい会社内業務の整理は、会社全体を見直すとても良い

同社はえびくにあをモチーフにした募金箱をピナフロント内えびくにあハウスに寄贈しました。☎046(205)1721、

同社。



県知事(右)から表彰された遠藤工場長(左)、波多野社長(中央左)、島袋さん